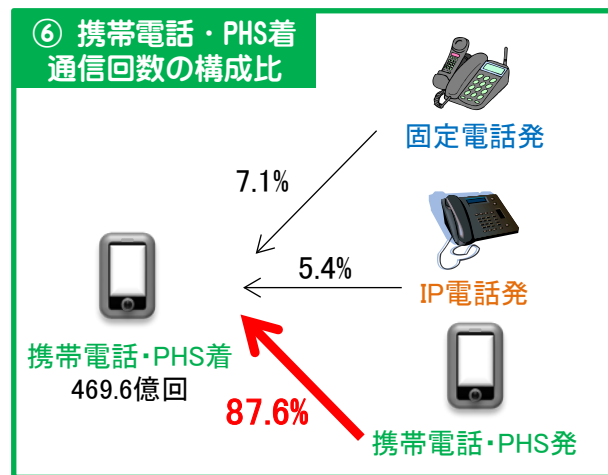
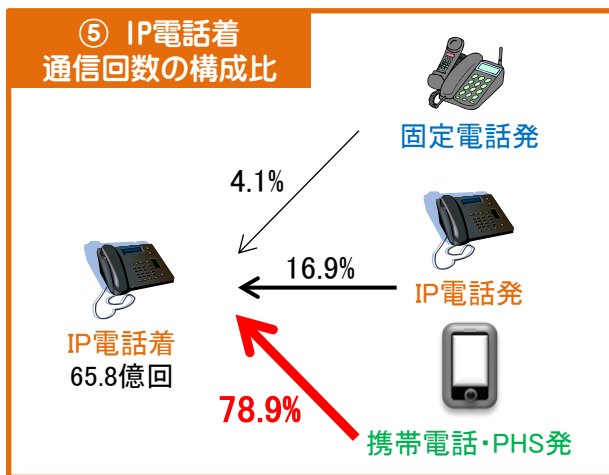
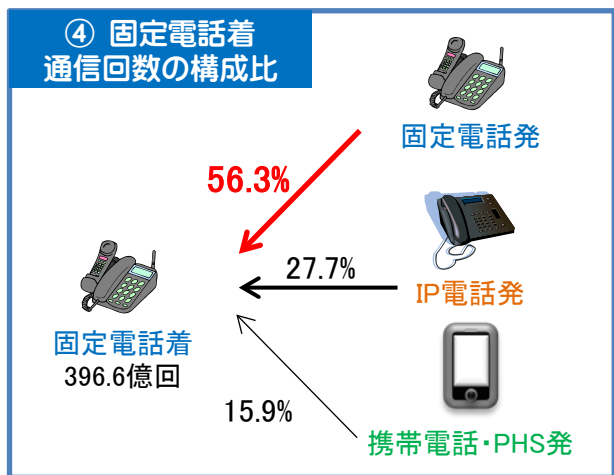
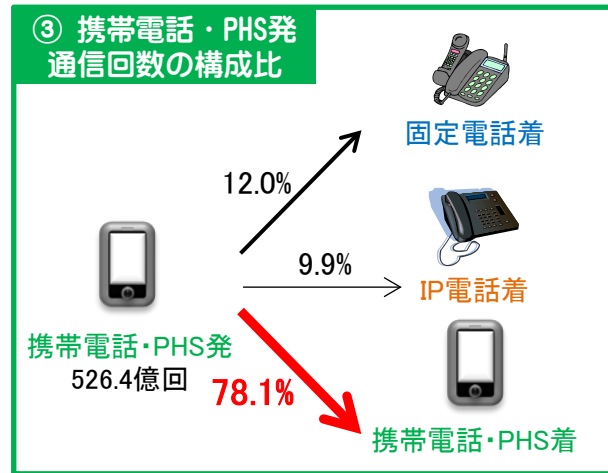
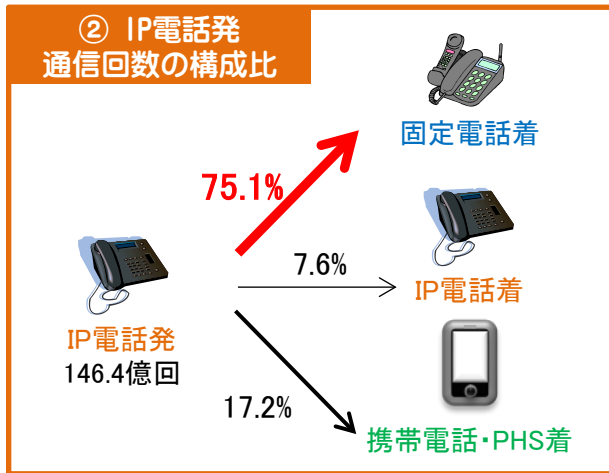
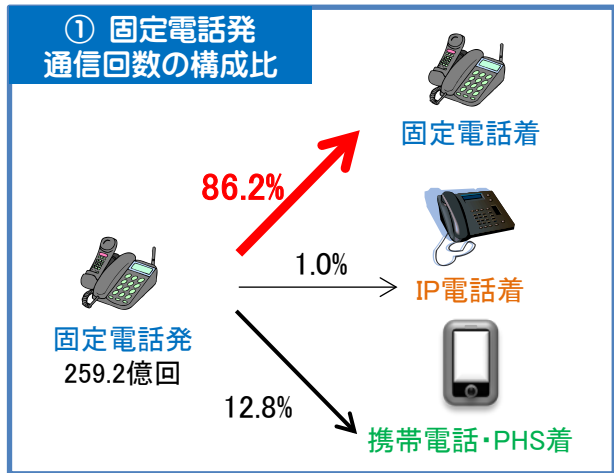


国内の音声通信量の動向

2016年12月9日
総務省
総合通信基盤局

音声通信量(通信回数)の構成比(2014年度)

- 固定電話(加入電話・ISDN・公衆電話)発(①)又はIP電話発(②)の総通信回数に占める固定電話(加入電話・ISDN)着の割合は大きく、携帯電話・PHS発(③)の総通信回数に占める携帯電話・PHS着の割合は大きい。
- 固定電話(加入電話・ISDN)着(④)に占める固定電話(加入電話・ISDN・公衆電話)発の割合は大きく、IP電話着(⑤)又は携帯電話・PHS着(⑥)の総通信回数に占める携帯電話・PHS発の割合は大きい。

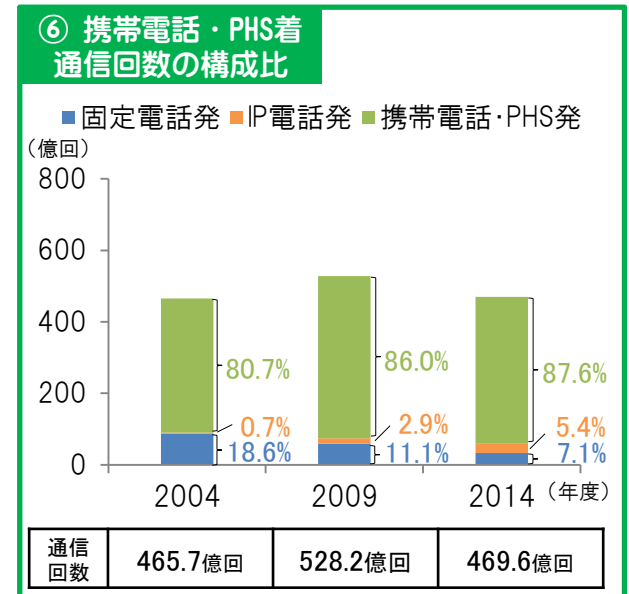
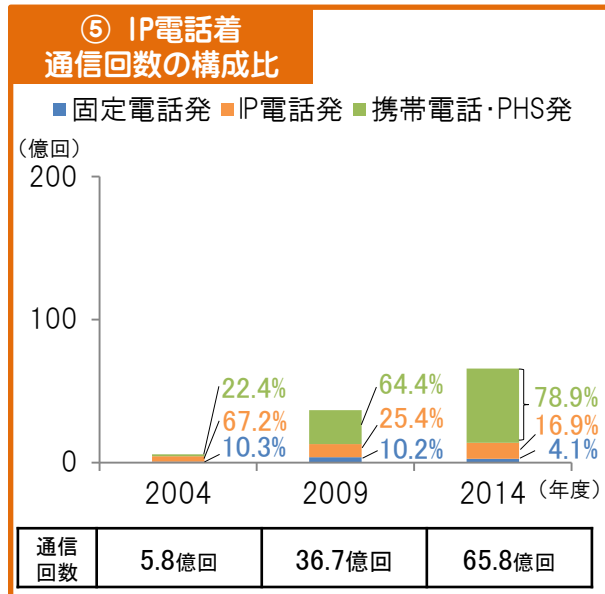
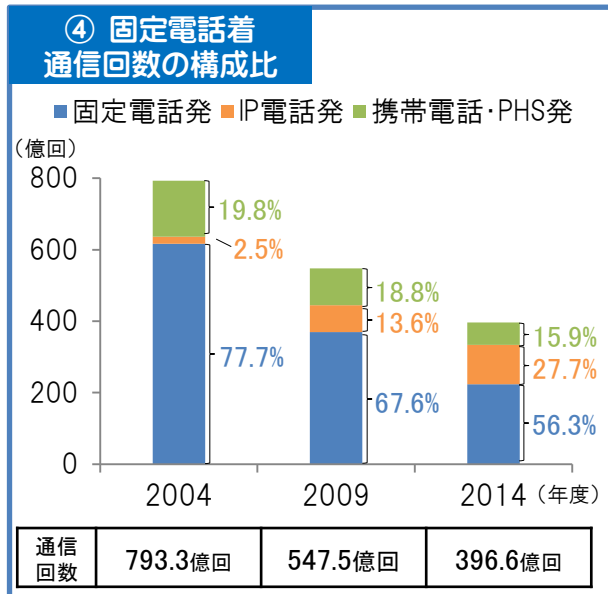
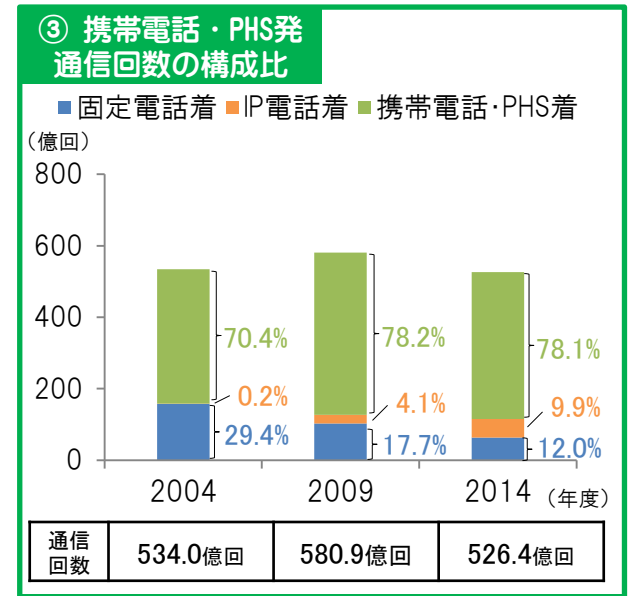
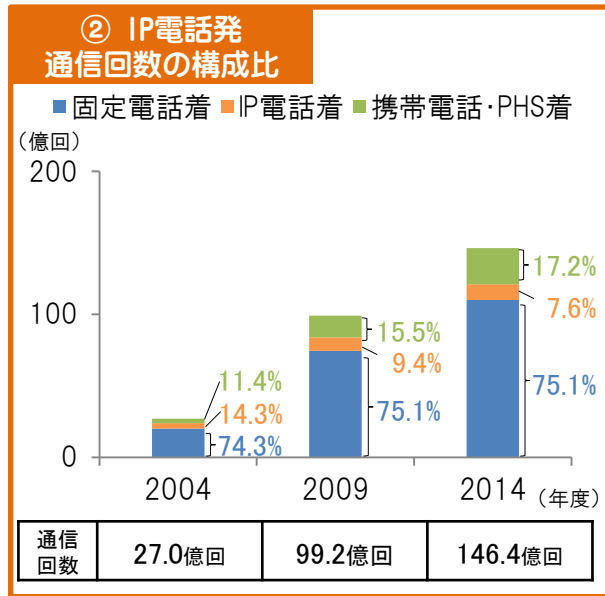
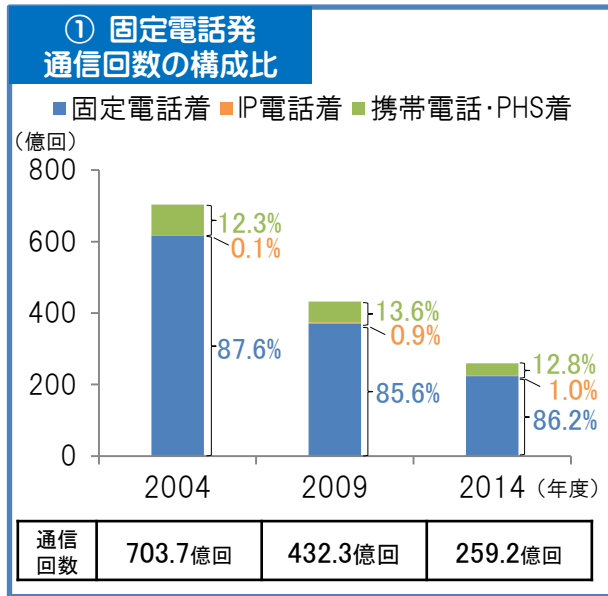


※ 固定電話発は、加入電話発、ISDN発及び公衆電話発の合計、固定電話着は、加入電話着及びISDN着の合計。

※ 赤字は、構成比が50%を超えるもの。

「通信量からみた我が国の音声通信利用状況【平成26年度】」(総務省)をもとに作成。

音声通信量（通信回数）の構成比の推移

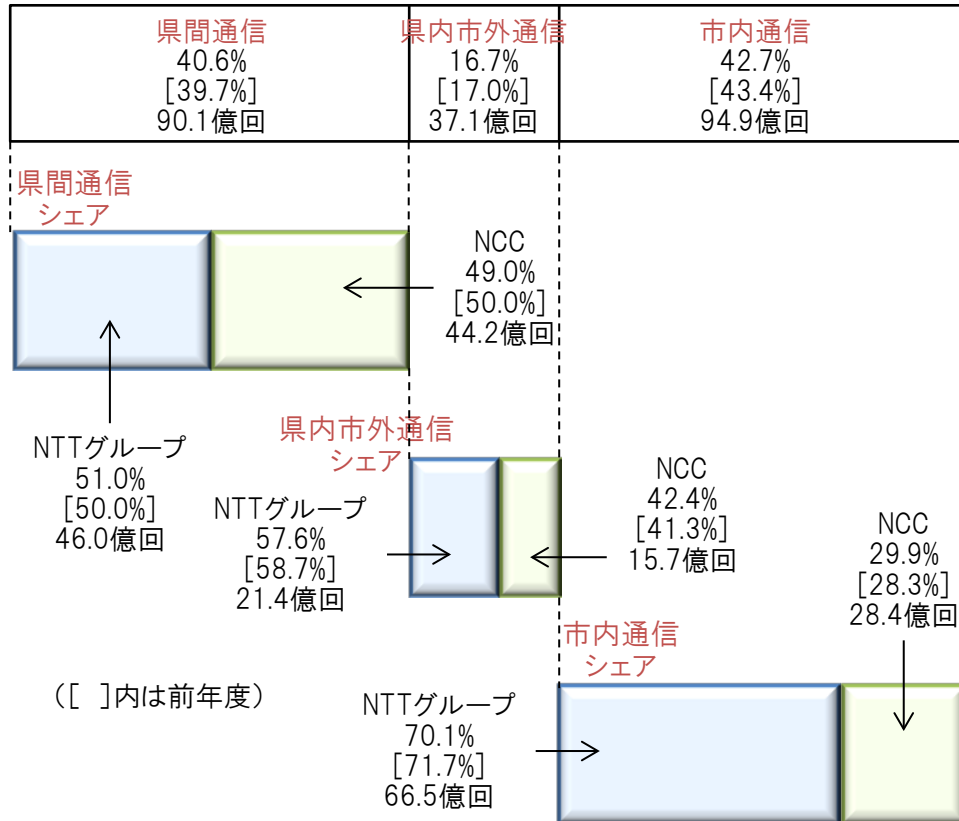


※ 固定電話発は、加入電話発、ISDN発及び公衆電話発の合計、固定電話着は、加入電話着及びISDN着の合計。
「トラフィックからみた我が国の通信利用状況【平成16年度】」、「通信量からみた我が国の通信利用状況【平成21年度】」及び「通信量からみた我が国の音声通信利用状況【平成26年度】」（総務省）をもとに作成。

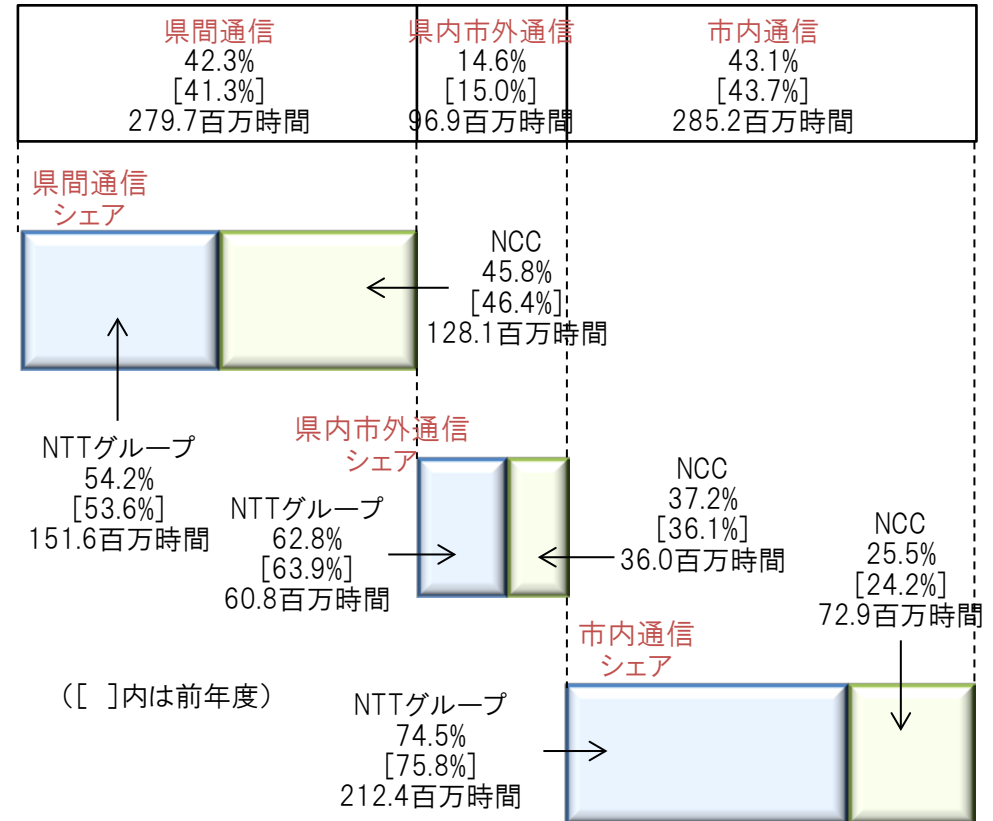
事業者ごとのトラフィックシェア

- 固定系通信のトラフィックにおけるNTTグループ(NTT東日本・NTT西日本及びNTTコミュニケーションズ)以外の事業者(NCC)の通信回数のシェアは、県間通信では49.0%、県内市外通信では42.4%、市内通信では29.9%。
- また、通信時間のシェアは、県間通信では45.8%、県内市外通信では37.2%、市内通信では25.5%。

通信回数



通信時間



相互通信状況

通信回数

(単位:億回)

着信 発信	加入電話 ・ISDN	IP電話	携帯電話・ PHS	合計
加入電話	123.2 (13.2%)			
公衆電話	1.2 (0.1%)	2.7 (0.3%)	33.2 (3.6%)	259.2 (27.8%)
ISDN	99.0 (10.6%)			
IP電話	110.0 (11.8%)	11.1 (1.2%)	25.2 (2.7%)	146.4 (15.7%)
携帯電話 ・PHS	63.2 (6.8%)	51.9 (5.6%)	411.3 (44.1%)	526.4 (56.5%)
合計	396.6 (42.6%)	65.8 (7.1%)	469.6 (50.4%)	932.0 (100.0%)

通信時間

(単位:百万時間)

着信 発信	加入電話 ・ISDN	IP電話	携帯電話・ PHS	合計
加入電話	421.7 (12.4%)			
公衆電話	2.6 (0.1%)	11.8 (0.3%)	92.5 (2.7%)	768.7 (22.6%)
ISDN	240.1 (7.1%)			
IP電話	382.5 (11.2%)	52.7 (1.6%)	73.7 (2.2%)	509.0 (15.0%)
携帯電話 ・PHS	200.3 (5.9%)	149.5 (4.4%)	1,772.5 (52.1%)	2,122.4 (62.4%)
合計	1,247.2 (36.7%)	214.1 (6.3%)	1,938.7 (57.0%)	3,400.0 (100.0%)

※ 四捨五入をしているため、数字の合計が合わない場合がある。

出典:「通信量からみた我が国の音声通信利用状況【平成26年度】」(総務省)